

米野々演習林樹木誌

得居 修*・坂上 実**

Notes on the Trees and Shrubs in the "KOMENONO" University Forest.

Osamu TOKUI and Minoru SAKAUE

目 次

I ま え が き	28
II 調 査 地 の 概 要	28
III 森 林 植 生 の 大 要	29
1 暖帯照葉樹林帯の領域の植生	30
2 暖帯落葉樹林帯の領域の植生	30
3 温帯の領域の植生	31
4 参 考 文 献	33
IV 米野々演習林産樹木目録	33
1 裸 子 植 物	35
2 被 子 植 物	35
3 学名(科・属名)索引	47
4 和名(種名)索引	50

Synopsis: The "Komenono" University forest is situated in central part of the Takanawa peninsula, Shikoku. And it occupied the total area of 380 ha, which are altitudinal ranges from 515 m at the lowest to 1217 m above the sea level at the highest. This paper deals with the results the authors has obtained from forest vegetation and floral studies in the University forest.

The climatic climax forests in this forest is divided as following three forests zones;

1. Warm temperate forest (**Shiion Sieboldi**) region is assumed that consists of such evergreen broad leaved trees as *Cyclobalanopsis acuta*, *C. salicina* var. *stenophylla* or *C. glauca*.

2. Warm temperate deciduous forest (**Tsugion Sieboldii**) region is dominated by *Abies firma*, *Tsuga Sieboldii*, or deciduous forests such as *Quercus mongolica* var. *grosseserrata*, *Castanea crenata* and *Carpinus spp.*

3. Cool temperate forest (**Fagion crenatae**) region. It is mainly constituted from **Sasamorpheto=Fagetum crenatae** established by SUZUKI-TOKIO.

* 愛媛県林業試験場 技師 (元造林学研究室 助手)

** 愛媛県農林水産部林業課 技師 (前附属演習林 助手)

On the other hand, the total number of natural grown ligneous plants in the forest is 250 species, including such important species as follows.

Chamaecyparis obtusa, *Abies firma*, *Tsuga Sieboldii*, *Pinus pentaphylla* var. *Himekomatsu*, *P. densiflora*, *Betula grossa*, *Carpinus* spp., *Fagus crenata*, *Quercus mongolica* var. *grosseserrata*, *Acer* spp., *Zelkova serrata*, *Aesculus turbinata* etc.

And we gave a description of list on the ligneous plants.

I ま え が き

愛媛大学農学部附属演習林米野々事業区における木本植物の調査は、昭和29年10月に、得居が長井田・松田地区について調査を行ない、集録したものがあつたが、その後、同地区に接続した岩屋小屋・横尾・音田の3地区が購入され、これらの全地域について、昭和34年以降、坂上が演習林の現地へ駐在するに及んで、大部分の標本を集めることが出来た。今回更に検討を加え、森林植生も含めて樹木誌として、一応まとめることが出来たので報告する次第である。なお、調査が時期的にも場所的にも、完全とは言いがたいので、不十分な処があるかも知れない。これらについては、今後の調査により、補足修正して行きたいと思う。本報告が演習林の施業上、ならびにこの地方の植物地理上に寄与することがあれば幸せである。

この調査を行なうに当たり、愛媛大学名誉教授、植木秀幹博士には種々ご指導を賜わつた。また前演習林長、工藤一郎教授、現演習林長、山畑一善教授、造林学研究室、金子章助教授、ならびにその他関係職員の方々から絶大なるご助力を賜わつた。ここにこれらの方々に対して厚く感謝の意を表するものである。

II 調 査 地 の 概 要

当演習林は、松山市大字湯山ノ内米野々に位置する。東経 $132^{\circ}54'10''$ ~ $132^{\circ}55'39''$ の間、約2 km、北緯 $33^{\circ}53'27''$ ~ $33^{\circ}55'22''$ の間、約3.5 kmにまたがっていて、面積約380 ha、周囲14 kmである。

この地域は中央構造線以北の四国内帯にあたり、高縄半島のほぼ南寄り中央部にして、石手川の上流にあたる。演習林の東南端である明神ヶ森(1,217 m)を最高峰として、東北端の下ヌタ(931 m)にいたる主脈が分水嶺となり、越智・周桑両郡と松山市の郡市境となっている。

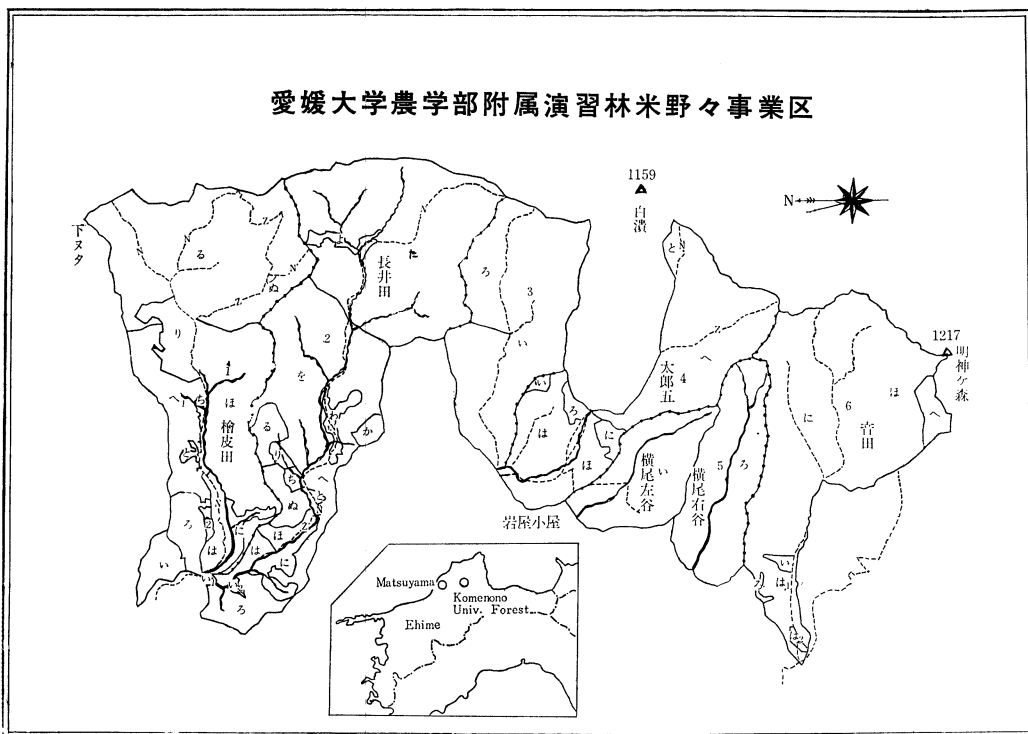
この主脈より西斜面に存在するが、地形は一般に急傾斜地が多く、支脈もとがったやせ尾根で、一部に崩壊地が見られる。谷は主脈より西~西北に開析され、概ね急斜であつて谷密度は小さい。

基岩は領家型の角閃石黒雲母花崗岩からなり、一部にこの岩壁や岩塊がある。

土壌はこの花崗岩の風化した砂質壤土が多く、地位は一般に低い。分水嶺の主脈と支脈のとがった尾根には、若干A層又はB層の大部分を失つた侵蝕土壌が存在する。

気象関係については、建設省四国地方建設局が昭和29年10月、米野々観測所を設置し、昭和30年以降引き続き観測を行なつていたので、その資料を表示すると下表の通りである。ただし観測所は標高420 mに所在するもので、資料は昭和32年~36年に至る5ケ年の平均値を示すものである。

愛媛大学農学部附属演習林米野々事業区



区分		月												計	平均
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
気温 (C°)	最高	9.5	14.0	20.1	20.8	26.1	29.4	32.0	35.5	30.9	23.3	21.6	13.5		23.1
	最低	-6.2	-4.6	-5.1	-2.6	2.0	8.5	11.2	12.7	8.5	4.8	0.1	-3.3		2.2
	平均	1.8	3.9	5.5	8.9	13.9	17.3	22.3	24.6	20.0	13.4	9.7	3.5		12.1
降水 (mm)	日数	9	10	11	14	13	13	13	12	12	12	10	11	140	11.7
	量	74.3	73.3	118.0	213.1	161.1	160.1	215.7	196.0	206.2	150.3	86.5	85.0	1,739.6	144.9

Ⅲ 森林植生の大要

当演習林は、標高約515~1,217mに亘って存在するもので、これを気候帯から眺めてみると、垂直的には暖帯上部から温帯中部の間に拡がっていて、森林帯もそれに対応する本邦の代表的樹種・群落からなり立っている。

森林帯の分類は暖帯林と温帯林との間に推移帯を認めて、次の3区分により、その大要を植生単位と共に説明すると次の通りである。

1 暖帯照葉樹林帯の領域の植生

この地域は、現在大部分がスギ・ヒノキの造林地になっていて、本来、極盛相林として発達すべき暖帯照葉樹林の面影は見られない。しかしながらこの石手川流域に残存する極盛相森林について検討してみると、まずコジイ・スタシイなどのシイ林の分布が標高220m*までで終っていること、演習林の近くの杉立 貴布禰神社境内林(520m)の分群集がアカガシ=ウラジロガシ=アセビ林であること。又福見川部落の新宮神社境内林(440m)がシラカシ=ヤブコウジ林であることなどより、この地方の暖帯林は、コジイの優占するスタシイ=ヤブコウジ群集⁴⁾が、ほぼ標高250m以下に発達し、その上部に発達する極盛相森林としては、カシ型の森林、即ち川ぞいの土壌の浅い乾燥地や岩石地などには、土地的極盛相としてのアラカシ林がかなり発達し、石手川上流の寒冷な地域ではウラジロガシ林が、又、霧のかかる肥沃な尾根ぞいに、局部的にアカガシ林が発達していたことが想像され、演習林内の個体数からも、近くの残存林からもそのことがうかがわれる。このアカガシ林として、最も面積的にも種組成的にもよく保存されているのは、同じ瀬戸内海に面した大洲市附近や出石寺境内林³⁾である。

以上の暖帯に属する森林帯は、ほぼ700m前後まで領域が広がっているものと思われる。

この領域は先にも述べたように、スギ・ヒノキの造林がなされ、又は落葉広葉樹の二次林となっていて、長井田・桧皮田・横尾地区とも過去において、炭材として天然林が伐採されたため、二次林として落葉広葉樹の壮令林が見られる。フサザクラ・アサガラ・ケヤキ・シラキ・リュウブ・ヨグソミネバリ・クリ・チドリノキ・エゴノキ・カエデ類・ミズナラ・コナラなどが多い。草本植物として、比較的珍しいものをあげると、ギンバイソウ・メタカラコウ・ウスゲタマブキ・シコクカッコサウ・クマガイソウ・タニジャコウソウ・ヒナノウスツボ・オホキヌタソウ・フツキソウ・ラショウモンカズラ・オオバショウマ・オモト・イラクサ・フタバアオイ・ナガバノスミレサイシン・エイザンスミレ・アワモリショウマ・アカショウマ・カシワバハグマなどが見られる。

2 暖帯落葉樹林帯の領域の植生

標高700~1,000mの尾根筋には、ツガを主とするアカマツ・ゴヨウマツ・ヒノキ林がよく発達し、特に岩屋小屋奥地・横尾地区では、典型的なツガ=ホンジャクナゲ林が見られる。

このツガ林は、破壊されたものが多いが、調査資料を示すと第1表の通りで、高木階は勿論、低木林床階にも乾性植物が多く、一般にコシアブラ・イモノキ・トサノミツバツツシ・ネジキ・スノキ・クロソヨゴ・コックバネウツギ・アクシバ・ヤマツツシ・ヒサカキなどと結びつきが強い.**

モミ林もこの領域に多いが、本質的にはツガ林とは立地条件が異なっていて、別の群集である。種組成構造は人為のため不明であるが、横尾左谷山腹の凹地形に残存するモミ林と、尾根ぞいのツガ林とは、かなりはっきりしたスミワケ関係と見られる。

又、音田地区6林班へ小班の天然生広葉樹見本林に見られるような、クリ・ミズナラ・アカシデ・ヨグソミネバリ・リュウブなどの落葉樹林も山腹や丸尾根に発達している。しかしながら、これらの林分の組成構造については未調査であるので、林分の性格は不明である。

以上のツガ林・モミ林・及びクリ・ナラ類を主とした落葉樹林は、中野⁸⁾のクリ群団・吉良⁹⁾の暖帯落葉樹林帯・鈴木⁴⁾のツガ群団に相当するもので、暖帯林から温帯林への推移帯と見られる。この演習林のツガ林は、組成的にもブナ林の標徴種も見られ、又、ツガがブナ林に侵入していることは、土地的極盛林としての性格もあるが、暖帯林と温帯林の推移帯にあたる特質を示すものであろう。この領域

* 松山市湯山柳橋附近が分布の上限である。

** ツガ=コカンスゲ群集とも多少異なるようである。

第1表 ツガ林組成要約表*

Table 1. A summarized table of Tsuga Sieboldii-forests

階 層	標 高 (m)			800	880	1,000	940	被 度 価	常 在 度
	地 傾 傾	斜 斜	方 角	尾 根					
				SW 26°	W 28°	NW 20°	NW 18°		
高 木	ツ		ガ	4	5	3	4	6250	V
	モ		ミ	3	1			1063	III
	ア	カ	マ	1		1	1	375	IV
	ブ		ナ			2		438	II
亜 高 木	コ	ハ	ウチ		1	1	+	253	IV
	ネ		ジ	2		2	1	1000	IV
	ソ		ヨ	1	+	1 (2)	1	815	V
	シ		ラ	+	2			440	III
	リ	ョ	ウ		1	(1)	1	375	IV
	コ	ミ	ネ			2	1	563	III
低 木	シ		キ	3	4			2500	III
	ト	サ	ノ	1		2	1	688	IV
	コ	ガ	ク	+	2		+	443	IV
	ホ	ン	シ			4	5	3750	III
	ミ	ヤ	マ		3			938	II
草 本	ア	ク	シ	2	2	2	+	1315	V
	コ	ウ	ヤ	+	1		+	130	IV
	ヤ	ブ	コ		1			125	II
	ヤ	マ	ツ	+	+			5	III
	ト	チ	バ	2				438	II
	イ	ヌ	ツ	+	+			5	III
	ツ	ル	リ	+			+	5	III

* 43種のうち22種について要約した。

の下限は、吉良指数²⁾と現実林分がほぼ合致する700mにあたるであろう。

なお、ツガ林地帯の施業に当っては、森林の取扱いと共に林地の保育に留意すべきであろう。

3 温帯の領域の植生

この温帯林の領域は、ブナ林で代表される。ブナ単木としての分布は740mから見られるが、ブナ林の下限は850mでそれ以上最高峰明神ヶ森(1,217m)にまたがっている。

このブナ林を調査した資料は第2表の通りで、高木階にブナ・ミズナラ、亜高木階にコハウチハカエデ、低木階にトサノミツバツツジ・タンナサワフタギ・コミネカエデ・ネジキ・カマツカ・シロドウダン、草本階にスズタケ・ミヤコザサ・ミヤマシグレ・ツタウルシ・シシガシラなどの常在度が高い。この演習林のブナ林は、表日本の太平洋岸にそって分布する**ブナ=スズタケ群集**⁴⁾⁵⁾⁶⁾であるが、群集標

第2表 プナ=スズタケ群集要約組成表

Table 2. A summarized table of *Sasamorpheto-Fagetum crenatae* in KOMENONO University Forests.

適階 合度 層	地標 傾斜 傾斜 樹	形高 方角 度 (A P)	尾根	尾根脇	尾根脇	尾根	尾根	やせ 尾	せ 根	尾根脇	鞍部	尾根	被 度 価	常 在 度
			850 S20°E 37° 13	1050 S30°E 24° 15	1040 NE 30° 18	1080 W 33° —	940 N 70°W 34° 13	1100 W 30° —	880 S30°E 35° 17	900 S 50°W 26° 14	1060 N 23° —			
5 4 2	高 木	ブ ミ ツ	ナ ラ ガ	4 4 (1) 1 (2)	3(+) 1 1	4 (2) (+)	4 (+)	3 (+)	4 (1) +	3 (1) 2 (1)	4(+)	5780 367 472	V IV II	
4 3 3 2	垂 高 木	コ ア リ イ	ハ カ シ ウ ノ	エ デ ブ キ	1 (1) 2(+) 1 1	(+)	+	+	+	+	(+)	+	170 198 61 61	III II III IV
2 5 3 2 5 3 3 2 3 2	低 木	ネ ト ヤ ソ タン コ ク コ ホ シ シ カ	シ ノ マ ヨ ナ ミ ロ バ ロ マ	キ ツ ミ ジ ゴ ワ フ タ ギ カ エ デ シ ジ マ ズ ミ ナ ゲ ウ ダ ン ツ カ	+ + + 1 + + + + + 1 4 1 +	(+) 1 (+)	1 3 (+)	+	+	+	+	+	116 949 7 7 60 7 6 60 833 752 169	III IV III III III III III I II III
5 5 3 2 2 3 2	草 本	ス ミ シ タ ア コ ツ	ズ ヤ マ ム ク ク	タ コ シ シ シ シ バ シ バ ネ	ケ ザ グ レ ラ バ バ ウ ツ ギ	4 4 3 1 1 1 1 +	4 3 +	3 1 +	1 3 +	+	1 5 +	1 3 +	2084 1806 4 4 6 3 419	V II II III II II
3 2 2	つ る 植 物	ツ ツ サ	タ ル リ トリ	シ ン ド イ バラ	+ + +		+	+	+			+	3 3 4	II II II

* 54種のうち28種について要約した。

徴種コハウチハカエデ・コミネカエデ・タンナサワフタギなどを含んでいるが、尾根にそって分布する
ブナ林は、地形的にも土壌的にも乾性的で、従って優占度の高いものは、トサノミツバツツジ・シロド
ウダン・シャクナゲ・ネジキなどのツツジ型床植生が多く、このブナ林の一つの特質とみなされる。

- 又四国山脈ぞいのブナ林には、ヒメジャラ・ナツツバキの *Stewartia* 属の樹木が温帯林に見られ、常在度もかなり高いが、当演習林を含めた高縄半島のブナ林にこれらの樹種が分布していないことも大きな特質* といえよう。

林床植生のスズタケとミヤコザサが尾根でスミワケ現象をなして、幅数 m の尾根ぞいにミヤコザサ群落が発達し、その両側以下にスズタケ群落が発達し、明瞭な境界線を認めることが出来る。石鎚山系¹⁾でも1ヶ所見られるが、興味のある現象で今後の精査により原因を追求する必要があろう。

以上に当演習林の森林植生の大要を述べたが、二次林の推移・組成的群落構造・生産構造などの森林生態学的究明、および人工林の林床植生型別生産量など、究明すべき点が多く、今後の研究課題として残されている問題であろう。

4 参 考 文 献

- (1) 愛媛新聞社編：石鎚山系の自然と人文 141~154 (1960)
- (2) 吉良竜夫：日本の森林帯 (1949) 林業解説シリーズ 17
- (3) 神野太郎：肱川流域の植物 4~6 (1962) 愛媛大学教育学部植物学教室
- (4) 鈴木時夫：東亜の森林植生 (1952) 古今書院
- (5) 鈴木時夫 蜂屋欣二：伊豆半島の森林植生 東大演報 39, 145~169 (1951)
- (6) 荻住 昇・得居 修：高縄半島のブナ林 日林誌 38 (7) 263~268 (1956)
- (7) 得居 修：松山周辺のシイ型森林 日林誌 39 (10) 371~379 (1957)
- (8) 中野治房：本州落葉潤葉樹帯の森林群落の組成 植物生態学報 2 (2) 57~72 (1942)
- (9) 中野治房：本邦暖温帯及び熱帯森林群落の組成 同上 3 (1) 1~18 (1943)

IV 米野々演習林産樹木目録

1. この目録には当演習林内の天然生木本植物についてのみ記載し、植栽樹はすべて除外した。
2. 本目録に用いた分類様式・学名・和名は、主として本田正次著：日本植物名彙 (1957) によった。
3. 方言 (地方名) は、主として利用関係から地元民との間に、深い意義をもって生れてきた名前であるが、生活様式・依存度の変化により、次第に亡びてきつつあり、その意味でも集録しておく必要がある。短時間に大西玉吉・尾上肇両氏から御教示を頂いたものを記載した。記載のないものは未調査か方言のないものである。
4. 当演習林産樹木を分類群別に示すと次の通りである。

	科	属	種	亜種	変種	品種	計
裸子植物	5	6	5		2		7
古生花被植物	50	100	160	2	21	9	192
後生花被植物	11	24	35	1	10	1	47
単子葉植物	2	4	4				4
計	68	134	204	3	33	10	250

* 他にカツラも分布していない。なお本演習林には、アブラチャン、マルバウツギ、キハギ、コバノフユイチゴも見られない。



2 林班奥地のモミ林の遠望



最高峰明神ヶ森を望む



尾根のツガ林相



ブナ林床のスズタケ(右上)とミヤコザサ(手前)のスマワケ状態



ホンシャクナゲ群落の成立状態



ホンシャクナゲ群落

1. Gymnospermae 裸子植物

Torreyaceae カヤノキ科

Torreya ARNOTT カヤノキ属

T. nucifera SIEB. et ZUCC. カヤ (方言) ガヤ 常緑高木

Cephalotaxaceae イヌガヤ科

Cephalotaxus SIEB. et ZUCC. イヌガヤ属

C. Harringtonia K. KOCH var. *drupacea* KOIDZ. イヌガヤ (方言) ヒビノキ 常緑小高木

Abietaceae モミ科

Abies JUSS. モミ属

A. firma SIEB. et ZUCC. モミ (方言) モミ 常緑高木

Tsuga CARR. ツガ属

T. sieboldii CARR. ツガ (方言) ツガ又はトガ 常緑高木

Pinaceae マツ科

Pinus LINN. マツ属

P. densiflora SIEB. et ZUCC. アカマツ (方言) メンマツ又はアカマツ 常緑高木

P. pentaphylla MAYR var. *Himekomatsu* KOIDZUMI ゴヨウマツ (方言) ゴヨウマツ又はゴヨウ 常緑高木

(記事) 尾根にのみ自生し、アカマツ、ツガ、ヒノキなどと林分をなしている。

Cupressaceae ヒノキ科

Chamaecyparis SPACH ヒノキ属

C. obtusa SIEB. et ZUCC. ヒノキ (方言) ヒノキ 常緑高木

(記事) 約700mから自生し尾根に多い。

2. Angiospermae 被子植物

Dicotyledoneae 双子葉植物

Salicaceae ヤナギ科

Populus LINN. ハコヤナギ属

P. Sieboldi MIQ. ヤマナラシ (方言) シマヤナギ 落葉高木

(記事) 3林班と民有林の境界の尾根に少し分布する

Salix LINN. ヤナギ属

S. gracilistyla MIQ. ネコヤナギ (方言) ネコヤナギ 落葉低木

S. Sidaeana SEEM. ヤマヤナギ 落葉低木

Juglandaceae クルミ科

Juglans LINN. クルミ属

J. ailanthifolia CARR. オニグルミ 落葉高木

Platycarya SIEB. et ZUCC. ノグルミ属

- P. strobilacea* SIEB. et ZUCC. ノゲルミ (方言) ノブノキ 落葉高木
Pterocarya KUNTH. サワグルミ属
P. rhoifolia SIEB. et ZUCC. サワグルミ (方言) ホンノブ 落葉高木

Betulaceae カバノキ科

- Alnus MILL.** ハンノキ属
A. firma SIEB. et ZUCC. ヤシャブシ (方言) ニレノキ 落葉高木
Betula LINN. シラカンバ属
B. grossa SIEB. et ZUCC. ヨグソミネバリ (方言) モウカザクラ 落葉高木

Corylaceae ハシバミ科

- Carpinus LINN.** クマシデ属
C. japonica BLUME クマシデ (方言) クマシデ 落葉高木
C. laxiflora BLUME アカシデ (方言) クロシデ 落葉高木
C. Tschonoskii MAXIM. イヌシデ (方言) シロシデ 落葉高木
(記事) アカシデ, イヌシデの方言は樹肌によってシロシデ, クロシデに分けているが明瞭でない。

Fagaceae ブナ科

- Castanea MILL.** クリ属
C. crenata SIEB. et ZUCC. クリ (方言) クリ 落葉高木
Cyclobalanopsis OERST. アカガシ属
C. acuta OERST. アカガシ (方言) ホンガシ 常緑高木
C. glauca OERST. アラカシ 常緑高木
C. myrsinaefolia OERST. シラカシ (方言) ナガバガシ 常緑高木
C. paucidentata KUDO et MASAM. ツクバネガシ 常緑高木
C. salicina OERST. ウラジロガシ 常緑高木
Fagus LINN. ブナ属
F. crenata BLUME ブナ (方言) ブナ 落葉高木
(記事) 分布の下限は740mである。
F. japonica MAXIM. イヌブナ (方言) ブナといい前者と区別しない 落葉高木
(記事) 分布の下限は750mである。
Quercus LINN. コナラ属
Q. aliena BLUME ナラガシワ 落葉高木
Q. mongolica FISCH. var. *grosseserrata* REHD. et WILS. ミズナラ (方言) シロボウサ 落葉高木
(記事) 約700mが分布の下限で, ブナ林に多い。
form. *laciniata* HAYASHI ハゴロモミズナラ 落葉高木
(記事) ミズナラの葉の深裂品で四国からは未記録であった。4林班へ小班
Q. serrata THUNB. コナラ (方言) ホウサ 落葉高木

Ulmaceae ニレ科

- Aphananthe PLANCH.** ムクノキ属
- A. aspera PLANCH. ムクノキ (方言) ムク 落葉高木
- Celtis LINN.** エノキ属
- C. jessoensis KOIDZ. エゾエノキ 落葉高木
- C. sinensis PERS. var. japonica NAKAI エノキ (方言) エノキ又はエノミノキ 落葉高木
- Ulmus LINN.** ニレ属
- U. parvifolia JACQ. アキニレ 落葉小高木
- Zelkova SPACH.** ケヤキ属
- Z. serrata MAKINO ケヤキ (方言) ケヤキ 落葉高木

Moraceae クワ科

- Broussonetia VENT.** コウゾ属
- B. Kazinoki SIEB. コウゾ (方言) カミン 落葉低木
- B. papyrifera VENT. カジノキ 落葉小高木
- Morus LINN.** クワ属
- M. bombycis KOIDZ. ヤマグワ (方言) クワ 落葉高木

Loranthaceae マツグミ科

- Taxillus VAN TIEGH.** マツグミ属
- T. Kaempferi DANSER マツグミ 常緑寄生小低木

Viscaceae ヤドリギ科

- Viscum LINN.** ヤドリギ属
- V. album L. var. coloratum OHWI ヤドリギ (方言) ミドリ 常緑寄生小低木

Eupteleaceae フサザクラ科

- Euptelea SIEB. et ZUCC.** フサザクラ属
- E. polyandra SIEB. et ZUCC. フサザクラ (方言) タニグワ 落葉高木
(記事) 谷・沢ぞいに最も多い。

Trochodendraceae ヤマグルマ科

- Trochodendron SIEB. et ZUCC.** ヤマグルマ属
- T. aralioides SIEB. et ZUCC. ヤマグルマ (方言) モチノキ又はトリモチギ 常緑高木
キンボウゲ科 Ranunculaceae は本目録から省いた。

Lardizabalaceae アケビ科

- Akebia DECAISNE.** アケビ属
- A. pentaphylla MAKINO var. integrifolia Y. KIMURA クワゾメアケビ 落葉つる性木本
- A. quinata DECNE. アケビ (方言) アケビソウ 落葉つる性木本
- A. trifoliata KOIDZ. ミツバアケビ (方言) アカアケビ 落葉つる性木本
(記事) アケビ類で果実の色により方言でシロアケビ・ムラサキアケビと区別する。
- Stauntonia DC.** ムベ属
- S. hexaphylla DECNE. ムベ 常緑つる性木本

Berberidaceae メギ科

Berberis LINN. メギ属

B. Thunbergii DC. メギ (方言) オコン 落葉小低木

Menispermaceae ツツラフジ科

Cocculus DC. アオツツラフジ属

C. trilobus DC. アオツツラフジ (方言) ピンピラソウ又はピンピンソウ 落葉つる性木本

Sinomenium DIELS ツツラフジ属

S. acutum REHD. et WILS. ツツラフジ (方言) ツツラカズラ 落葉つる性木本

Magnoliaceae モクレン科

Magnolia LINN. モクレン属

M. Kobus DC. コブシ (方言) コボシ 落葉小高木

M. obovata THUNB. ホウノキ (方言) ホウノキ 落葉高木

M. salicifolia MAXIM. タムシバ 落葉小高木

Schizandraceae マツブサ科

Kadsura JUSS. サネカズラ属

K. japonica JUSS. サネカズラ (ピナンカズラ) 常緑つる性木本

Schisandra MICHX. マツブサ属

S. nigra MAXIM. マツブサ (方言) モチカズラ又はテヌクメソウ 落葉つる性木本

Winteraceae シキミ科

Illicium LINN. シキミ属

I. anisatum LINN. シキミ (方言) シキビ又はハナ 常緑小高木

Lauraceae クスノキ科

Cinnamomum BLUME クスノキ属

C. japonicum SIEB. ヤブニッケイ (方言) クロハナガ 常緑高木

Iozoste NEES カゴノキ属

I. lancifolia BLUME カゴノキ (方言) コガ 常緑高木

Lindera THUNB. クロモジ属

L. erythrocarpa MAKINO カナクギノキ (方言) タデノキ 落葉小高木

L. glauca BLUME ヤマコウバシ (方言) アカシバ 落葉低木

L. obtusiloba BLUME ダンコウバイ 落葉低木

L. sericea BLUME ケクロモジ 落葉低木

L. umbellata THUNB. クロモジ (方言) クロモジ又はクロトモギ 落葉低木

var. lancea MOMIYAMA ヒメクロモジ

(記事) この型が多い。

Machilus NEES. タブノキ属

M. japonica SIEB. et ZUCC. アオガシ (方言) シロハナガ 常緑高木

(記事) 分布の上限は520mである。

- Neolitsea MERRILL** シロダモ属
N. sericea KOIDZ. シロダモ (方言) クロハナガ 常緑高木
Parabenzoin NAKAI シロモジ属
P. trilobum NAKAI シロモジ (方言) シロモジ又はシロトモギ 落葉低木

Philadelphaceae ウツギ科

- Deutzia THUNB.** ウツギ属
D. crenata SIEB. et ZUCC. ウツギ (方言) ウツゲ又はツゲ 落葉低木
 form. *macrocarpa* NAKAI オウミウツギ 落葉低木
D. Maximowicziana MAKINO ウラジロウツギ 落葉低木
D. gracilis SIEB. et ZUCC. ヒメウツギ 落葉低木
Philadelphus LINN. バイカウツギ属
P. satsumanus MIQ. バイカウツギ (方言) ホンウツゲ 落葉低木
P. shikokianus NAKAI シコクバイカウツギ 落葉低木

Hydrangeaceae アジサイ科

- Hydrangea LINN.** アジサイ属
H. luteo-venosa KOIDZ. コガクウツギ (方言) トウシミギ 落葉小低木
H. macrophylla SERINGE subsp. *serrata* MAKINO var. *megacarpa* OHWI form. *cuspidata* HARA 落葉低木
 ヤマアジサイ (方言) アジサイ又はナナバケ
H. paniculata SIEB. ノリウツギ 落葉低木
H. petiolaris SIEB. et ZUCC. ゴトウズル 落葉つる性木本
Schizophragma SIEB. et ZUCC. イワガラミ属
S. hydrangeoides SIEB. et ZUCC. イワガラミ 落葉つる性木本

Amygdalaceae サクラ科

- Prunus LINN.** サクラ属
P. Buergeriana MIQ. イヌザクラ (方言) モウカザクラ 落葉高木
P. Jamasakura SIEB. ヤマザクラ (方言) ヤマザクラ 落葉高木
P. spinulosa SIEB. et ZUCC. リンボク 常緑高木
 (記事) サクラ属にもう1種エドヒガンらしきものがあるという (方言の調査より)

Malaceae ナシ科

- Amelanchier MEDIK.** ザイフリボク属
A. asiatica ENDL. ザイフリボク 落葉小高木
Pourthiaea DECNE. カマツカ属
P. villosa DECAISNE var. *leavis* STAPP. カマツカ (方言) カモガラ 落葉小高木又は低木
 var. *Zollingeri* NAKAI ケカマツカ 落葉小高木又は低木
Sorbus LINN. ナナカマド属
S. commixta HEDL. ナナカマド 落葉高木
S. japonica SIEB. ウラジロノキ (方言) アリノキ 落葉高木

Rosaceae バラ科

Rosa LINN. バラ属

- R. Luciae FRANCH. et ROCH. var. Onoei MOMIYAMA ニオイバラ 落葉低木
 R. polyantha SIEB. et ZUCC. ノイバラ (方言) アヲグイ 落葉低木
 R. Wichuraiana CREPIN テリハノイバラ 落葉ほふく性低木

Rubus LINN. キイチゴ属

- R. Buergeri MIQ. フエイチゴ (方言) フエイチゴ 常緑つる性ほふく木本
 R. hakonensis FRANCH. et. SAV. ミヤマフエイチゴ 常緑つる性ほふく木本
 R. hirsutus THUNB. クサイチゴ (方言) アカイチゴ 落葉半低木
 R. palmatus THUNB. ナガバモミジイチゴ (方言) サガリイチゴ 落葉小低木
 R. parvifolius LINN. ナワシロイチゴ (方言) イヌイチゴ 落葉つる性ほふく木本
 R. phoenicolasius MAXIM. エビガライチゴ (方言) モチイチゴ 落葉低木
 R. wrightii A. GRAY クマイチゴ (方言) ウシイチゴ 落葉低木
 R. microphyllus LINN. f. ニガイチゴ (方言) ミヤマサガリイチゴ 落葉低木
 (記事) キイチゴ類の方言がすべての種類についているのは興味深い。

Spiraeaceae シモツケ科

Stephanandra SIEB. et ZUCC. コゴメウツギ属

- S. incisa ZABEL コゴメウツギ 落葉低木

Mimosaceae ネムノキ科

Albizzia DURAZZ. ネムノキ属

- A. Julibrissin DURAZZINI ネムノキ (方言) コウカギ 落葉高木

Cassiaceae カワラケツメイ科

Caesalpinia LINN. ジャケツイバラ属

- C. japonica SIEB. et ZUCC. ジャケツイバラ (方言) サルトリバラ 落葉つる性低木

Fabaceae マメ科

Cladrastis RAFIN. フジキ属

- C. platycarpa MAKINO フジキ (方言) フジキ 落葉高木

Desmodium DESV. ヌスビトハギ属

- D. oldhami OLIV. フジカンゾウ 基部木質多年生草本
 D. recemosum DC. ヌスビトハギ (方言) ヌスツグサ 基部木質多年生草本
 var. dilatatum OHWI ケヤブハギ 基部木質多年生草本
 var. mandshuricum OHWI ヤブハギ 基部木質多年生草本

Indigofera LINN. コマツナギ属

- I. pseudo-tinctoria MATSUM. コマツナギ (方言) イチネンチャ 落葉小低木

Lespedeza MICHX. ハギ属

- L. bicolor TURCZ. form. acutifolia MATSUMURA ヤマハギ (方言) ハギ 落葉低木
 L. cuneata G. DON メドハギ
 L. homoloba NAKAI ツクシハギ 落葉低木

L. pilosa SIEB. et ZUCC. ネコハギ

L. tomentosa SIEB. イヌハギ

L. virgata DC. マキエハギ

Maackia RUPR. et MAXIM. イヌエンジュ属

M. floribunda TAKEDA ハネミイヌエンジュ (方言) ヤマハギ 落葉高木

Pueraria DC. クズ属

P. lobata OHWI クズ (方言) クズバ 落葉つる性木本

Wisteria NUTT. フジ属

W. brachybotrys SIEB. et ZUCC. ヤマフジ (方言) フジカズラ 落葉つる性木本

Rutaceae ミカン科

Fagara LINN. イヌザンショウ属

F. ailanthoides ENGL. カラスノサンショウ (方言) シシダラ 落葉高木

F. mantchurica HONDA イヌザンショウ (方言) イヌサンショウ 落葉低木

Orixa THUNB. コクサギ属

O. japonica THUNB. コクサギ 落葉低木

Phellodendron RUPR. キハダ属

P. amurense RUPR. キハダ (方言) キハダ 落葉高木

Skimmia THUNB. ミヤマシキミ属

S. japonica THUNB. ミヤマシキミ (方言) マメシバ 常緑低木

Zanthoxylum LINN. サンショウ属

Z. piperitum DC. サンショウ (方言) ホンザンショウ 落葉低木

Z. planispinum SIEB. et ZUCC. フユザンショウ 常緑低木

Simaroubaceae ニガキ科

Picrasma BLUME ニガキ属

P. quassioides BENNETT var. glabrescens PAMPANINI ニガキ (方言) ニガキ 落葉小高木

Daphniphyllaceae ユズリハ科

Daphniphyllum BLUME ユズリハ属

D. macropodium MIQ. ユズリハ (方言) ユズリハ 常緑高木

Euphorbiaceae トウダイグサ科

Mallotus LOUR. アカメガシワ属

M. japonicus MÜELLER, ARG. アカメガシワ (方言) カイバ又はゴロウエクシ 落葉高木

Shirakia HURUSAWA シラキ属

S. japonica HURUSAWA シラキ (方言) シロキ 落葉小高木

Antidesmataceae コミカンソウ科

Phyllanthus LINN. コミカンソウ属

P. flexuosus MUELLER, ARG. コパンノキ (方言) ヤマハギ 落葉低木

Anacardiaceae ウルシ科

Rhus LINN. ウルシ属

- R. *ambigua* LAVALLEE ツタウルシ 落葉つる性木本
R. *javanica* LINN. ヌルデ (方言) フシノキ 落葉高木
R. *succedanea* LINN. ハゼノキ 落葉高木
R. *syvestris* SIEB. et ZUCC. ヤマハゼ (方言) ハゼ 落葉高木
R. *trichocarpa* MIQ. ヤマウルシ (方言) ウルシ 落葉小高木

Aquifoliaceae モチノキ科

Ilex LINN. モチノキ属

- I. *crenata* THUNB. イヌツゲ (方言) ママギ 常緑低木又は小高木
form. *longipedunculata* S. HU ナガエイヌツゲ 常緑低木又は小高木
I. *chinensis* SIMS ナナメノキ 常緑高木
I. *macropoda* MIQ. アオハダ (方言) ハナシサンジ 落葉高木
I. *pedunculosa* MIQ. ソヨゴ (方言) サンジ 常緑低木又は小高木
I. *serrata* THUNB. ウメモドキ 落葉低木
I. *Sugeroki* MAXIM. subsp. *longipedunculata* MAKINO クロソヨゴ 常緑低木又は小高木

Celastraceae ニシキギ科

Celastrus LINN. ツルウメモドキ属

- C. *orbiculatus* THUNB. ツルウメモドキ (方言) ツルウメ 落葉つる性木本

Euonymus LINN. ニシキギ属

- E. *alatus* SIEB. ニシキギ 落葉低木
form. *ciliato-dentatus* HIYAMA コマユミ (方言) ネバキ
E. *Fortunei* HANDEL-MAZZETTI var. *radicans* REHD. ツルマサキ 常緑つる性木本
E. *japonicus* THUNB. マサキ 常緑小高木
E. *melananthus* FRANCH. et SAV. サワダツ 落葉小低木
E. *oxyphyllus* MIQ. ツリバナ (方言) ネバキ 落葉低木

Staphyleaceae ミツバウツギ科

Euscaphis SIEB. et ZUCC. ゴンズイ属

- E. *japonica* KANITZ ゴンズイ (方言) マユミ 落葉小高木

Staphylea LINN. ミツバウツギ属

- S. *Bumalda* DC. ミツバウツギ 落葉低木

Aceraceae カエデ科

Acer LINN. カエデ属

- A. *argutum* MAXIM. アサノハカエデ 落葉高木
A. *carpinifolium* SIEB. et ZUCC. チドリノキ 落葉高木
A. *crataegifolium* SIEB. et ZUCC. ウリカエデ 落葉小高木
A. *diabolicum* BLUME カジカエデ 落葉高木
A. *micranthum* SIEB. et ZUCC. コミネカエデ (方言) モミジ 落葉小高木
A. *mono* MAXIM. var. *marmoratum* HARA form. *dissectum* REHD. エンコウカエデ 落葉小高木

- form. *heterophyllum* NAKAI イタヤカエデ (方言) シロカヤデ 落葉高木
A. palmatum THUNB. イロハモミジ (方言) モミジ 落葉高木
 subsp. *Matsumurae* KOIDZ. ヤマモミジ
A. rufinerve SIEB. et ZUCC. ウリハダカエデ (方言) シラハシ 落葉高木
A. Sieboldianum MIQ. イタヤメイゲツ (コハウチワカエデ) (方言) モミジ 落葉高木

Hippocastanaceae トチノキ科

- Aesculus* LINN. トチノキ属
A. turbinata BLUME トチノキ (方言) トチノキ 落葉高木
 var. *pubescens* REHD. ケトチノキ 落葉高木

Sabiaceae アワブキ科

- Meliosma* BLUME アワブキ属
M. myriantha SIEB. et ZUCC. アワブキ (方言) イヌビワ 落葉高木
M. tenuis MAXIM. ミヤマホウソ 落葉小高木

Rhamnaceae クロウメモドキ科

- Berberia* NECK クマヤナギ属
B. racemosa SIEB. et ZUCC. クマヤナギ 落葉つる性低木
 var. *magna* MAKINO オウクマヤナギ 落葉つる性低木
Hovenia THUNB. ケンボナシ属
H. dulcis HORNSTEDT ケンボナシ (方言) ケンボ 落葉高木
H. tomentella NAKAI ケケンボナシ 落葉高木
Rhamnella MIQ. ネコノチチ属
R. franguloides WEBERBAUER ネコノチチ 落葉高木
Rhamnus LINN. クロウメモドキ属
R. japonica MAXIM. var. *decipiens* MAXIM. クロウメモドキ 落葉低木
 var. *microphylla* HARA コパノクロウメモドキ 落葉低木

Vitaceae ブドウ科

- Ampelopsis* MICHX. ノブドウ属
A. brevipedunculata TRAUTVETTER var. *heterophylla* HARA ノブドウ 落葉つる性藤本
Parthenocissus PLANCH. ツタ属
P. tricuspidata PLANCH. ツタ (方言) ツタ 落葉つる性藤本
Vitis LINN. ブドウ属
V. ficifolia BUNGE var. *lobata* NAKAI エビズル (方言) エビコ 落葉つる性低木
V. flexuosa THUNB. サンカクズル 落葉つる性低木

Actinidiaceae マタタビ科

- Actinidia* LINDL. サルナシ属
A. arguta PLANCHON サルナシ 落葉つる性藤本
A. hypoleuca NAKAI ウラジロマタタビ 落葉つる性低木
A. polygama PLANCH. マタタビ (方言) マタタビ 落葉つる性低木

A. *Kolomikta* MAX. ミヤママタタビ (方言) ウラシロ

Ternstroemiaceae ツバキ科

Camellia LINN. ツバキ属

C. *japonica* LINN. ヤブツバキ (方言) ツバキ 常緑高木

Cleyera THUNB. サカキ属

C. *japonica* THUNB. サカキ (方言) サカキ 常緑小高木

Eurya THUNB. ヒサカキ属

E. *japonica* THUNB. ヒサカキ (方言) ジャジャキ 常緑低木又は小高木

form. *angustifolia* HARA ホソバヒサカキ 常緑低木又は小高木

Flacourtiaceae イイギリ科

Idesia MAXIM. イイギリ属

I. *polycarpa* MAXIM. イイギリ (方言) ヤマギリ 落葉高木

Stachyuraceae キブシ科

Stachyurus SIEB. et ZUCC. キブシ属

S. *praecox* SIEB. et ZUCC. キブシ (方言) マメブシ又はスッポンギ 落葉低木

Thymelaeaceae ジンチョウゲ科

Edgeworthia MEISN. ミツマタ属

E. *papyrifera* SIEB. et ZUCC. ミツマタ (方言) ミツマタ 落葉低木

Elaeagnaceae グミ科

Elaeagnus THUNB. グミ属

E. *montana* MAKINO マメグミ (方言) ミヤマジャジャブ 落葉低木

E. *multiflora* THUNB. var. *crispa* SERVETTAZ ナツグミ 落葉低木

E. *pungens* THUNB. ナワシログミ (方言) グイミ 常緑低木

E. *umbellata* THUNB. アキグミ (方言) アキシジャブ 落葉低木

Alangiaceae ウリノキ科

Marlea ROXB. ウリノキ属

M. *platanifolia* SIEB. et ZUCC. var. *triloba* MIQ. ウリノキ 落葉低木

Araliaceae ウコギ科

Acanthopanax MIQ. ウコギ属

A. *innovans* FRANCH. et SAV. イモノキ (方言) イモギ 落葉小高木

A. *sciadophylloides* FRANCH. et SAV. コシアブラ 落葉高木

Aralia LINN. タラノキ属

A. *elata* SEEM. タラノキ (方言) ターラギ又はオニグイ 落葉低木

var. *canescens* NAKAI メダラ 落葉低木

Hedera LINN. キズタ属

H. *rhombea* SIEB. et ZUCC. キズタ 常緑つる性低木

Kalopanax MIQ. ハリギリ属

K. pictus NAKAI ハリギリ (方言) シオジ 落葉高木

Cornaceae ミズキ科

Aucuba THUNB. アオキ属

A. japonica THUNB. アオキ (方言) オキシバ 常緑低木

Benthamidia SPACH ヤマボウシ属

B. japonica HARA ヤマボウシ 落葉高木

Cornus LINN. ミズキ属

C. controversa HEMSLEY ミズキ (方言) クルマミズキ 落葉高木

C. macrophylla WALLICH クマノミズキ (方言) ミズキ又はホンミズキ 落葉高木

Helwingia WILLD. ハナイカダ属

H. japonica F. G. DIETRICH ハナイカダ (方言) トリモチマキギ 落葉低木

Clethraceae リョウブ科

Clethra LINN. リョウブ属

C. barbinervis SIEB. et ZUCC. リョウブ (方言) サルスベリ 落葉小高木

Ericaceae ツツジ科

Hugeria SMALL. アクシバ属

H. japonica NAKAI アクシバ 落葉小低木

Lyonia NUTT. ネジキ属

L. elliptica OKUYAMA ネジキ (方言) カセフセギ 落葉小高木又は低木

Pieris D. DON. アセビ属

P. japonica D. DON. アセビ (方言) アセビ 常緑低木

Rhododendron LINN. ツツジ属

R. decandrum MAKINO トサノミツバツツジ (方言) ツツジ 落葉低木

(記事) 最も多く、オンツツジ(ツクシアカツツジ)は自生していない。

R. Kaempferi PLANCH. ヤマツツジ (方言) イワツツジ 半落葉低木

R. Keiskei MIQ. ヒカゲツツジ 常緑低木

(記事) 僅かに4林班と5.6林班界の尾根にある。

R. reticulatum D. DON. コバノミツバツツジ (方言) ツツジ 落葉低木

R. Metternichii SIEB. et ZUCC. var. hondoense NAKAI ホンジャクナゲ (方言) ジャクナンソウ 常緑低木

(記事) 800m以上の尾根に多く、純林をなしているものがある。

Tritomodon TURCZ ベニドウダン属

T. cernus HONDA シロドウダン 落葉低木

Vaccinium LINN. スノキ属

V. Oldhami MIQ. ナツハゼ (方言) ヤマモモ 落葉低木

V. Smallii A. GRAY var. glabrum KOIDZ. スノキ (方言) スイキ 落葉低木

V. usunoki NAKAI ウスノキ 落葉低木

Myrsinaceae ヤブコウジ科

Bladhia THUNB. ヤブコウジ属

B. *aponica* HORNST. ヤブコウジ (方言) ヤブコウジ 常緑小低木

Maesa FORSK. イズセンリョウ属

M. *japonica* MORITZI イズセンリョウ 常緑低木

Ebenaceae カキノキ科

Diospyros LINN. カキノキ属

D. *Kaki* THUNB. var. *sylvestris* MAKINO ヤマガキ 落葉高木

Symplocaceae ハイノキ科

Palura HAMILT. サワフタギ属

P. *coreana* NAKAI タンナサワフタギ (方言) カッコギ 落葉小高木

Styracaceae エゴノキ科

Pterostyrax SIEB. et ZUCC. アサガラ属

P. *corymbosus* SIEB. et ZUCC. アサガラ (方言) イトチノキ 落葉高木

P. *hispidus* SIEB. et ZUCC. オオバアサガラ (方言) イトチノキ 落葉高木

Styrax LINN. エゴノキ属

S. *japonicum* SIEB. et ZUCC. エゴノキ (方言) チナイ又はロクロギ 落葉小高木

Oleaceae モクセイ科

Fraxinus LINN. トネリコ属

F. *lanuginosa* KOIDZ. var. *serrata* HARA コバノトネリコ (方言) クロガネモドキ 落葉高木

Ligustrum LINN. イボタノキ属

L. *obtusifolium* SIEB. et ZUCC. イボタノキ (方言) コメギ 半落葉低木

L. *japonicum* THUNB. ネズミモチ (方言) ジャジャキ 常緑小高木

Apocynaceae キョウチクトウ科

Trachelospermum LEMAIRE テイカカズラ属

T. *asiaticum* NAKAI テイカカズラ 常緑つる性木本

Verbenaceae クマツツラ科

Callicarpa LINN. ムラサキシキブ属

C. *dichotoma* K. KOCH コムラサキ 落葉低木

C. *japonica* THUNB. ムラサキシキブ (方言) ウサギカブリ 落葉低木

C. *mollis* SIEB. et ZUCC. ヤブムラサキ 落葉低木

Clerodendron LINN. クサギ属

C. *trichotomum* THUNB. クサギ (方言) クジュウナノキ 落葉低木

Caprifoliaceae スイカズラ科

Abelia R. BR. ツクバネウツギ属

A. *spathulata* SIEB. et ZUCC. var. *subtetrasepala* MAKINO メツクバネウツギ 落葉低木

A. *serrata* SIEB. et ZUCC. コツクバネウツギ 落葉低木

Lonicera LINN. スイカズラ属

L. *gracilipes* MIQ. ヤマウグイスカグラ (方言) ウグイスカグラ類をコヤブノコウメ 落葉低木

- var. *glabra* MIQ. ウゲイスカグラ 落葉低木
- L. *japonica* THUNB. スイカズラ (方言) ニンドウカズラ 半常緑つる性低木
- L. *tenuipes* NAKAI ミヤマウゲイスカグラ 落葉低木
- Sambucus LINN. ニフトコ属**
- S. *racemosa* L. subsp. *Sieboldiana* HARA ニフトコ (方言) タズノキ 落葉低木
- Viburnum LINN. ガマズミ属**
- V. *dilatatum* THUNB. ガマズミ (方言) ヨシメ 落葉低木
- V. *erosum* THUNB. コバノガマズミ 落葉低木
- var. *laevae* FRANCH. et SAV. テリハコバノガマズミ 落葉低木
- V. *phlebotrichum* SIEB. et ZUCC. オトコヨウゾメ 落葉低木
- V. *plicatum* TUNB. var. *cuspidatum* MAXIM. コヤブデマリ 落葉低木
- var. *tomentosum* MIQ. ヤブデマリ 落葉低木
- V. *urceolatum* SIEB. et ZUCC. var. *procumbens* NAKAI ミヤマシグレ 落葉低木
- V. *wrightii* MIQ. ミヤマガマズミ 落葉低木
- form. *eglandulosum* HIYAMA ホシナシミヤマガマズミ 落葉低木
- Weigela THUNB. タニウツギ属**
- W. *floribunda* K. KOCH. ヤブウツギ (方言) ホウソウバナ 落葉低木

Carduaceae キク科

- Pertya SCHULTZ BIP. コウヤボウキ属**
- P. *scandens* SCH.-BIP. コウヤボウキ (方言) メタタキ 落葉小低木

Monocotyledoneae 単子葉植物

Bambusaceae タケ科

- Pleioblastus NAKAI メダケ属**
- P. *Simonii* NAKAI メダケ (方言) ニガタケ
(記事) 米野々事務所の近くにヤダケがあり, 方言をシノベダケという.
- Sasa MAKINO et SHIBATA. クマザサ属**
- S. *nipponica* MAKINO et SHIBATA ミヤコザサ (方言) ホンスズ
- Sasamorpha NAKAI スズタケ属**
- S. *purpurascens* NAKAI スズタケ (方言) メクラスズ

Smilacaceae サルトリイバラ科

- Smilax LINN. シオデ属**
- S. *China* LINN. サルトリイバラ (方言) 茎をカラタチ, 葉をカシワ 落葉つる性低木

3. 学名(科・属名)索引

A	Abies	35
Abelia	Abietaceae	35
46		

Acanthopanax	44
Acer	42
Aceraceae	42
Actinidia	43
Actinidiaceae	43
Aesculus	43
Akebia	37
Alangiaceae	44
Albizzia	40
Alnus	36
Amelanchier	39
Ampelopsis	43
Amygdalaceae	39
Anacardiaceae	41
Antidesmataceae	41
Aphananthe	37
Apocynaceae	46
Aquifoliaceae	42
Aralia	44
Araliaceae	44
Aucuba	45

B

Bambusaceae	47
Benthamidia	45
Berberis	38
Berberidaceae	38
Berchemia	43
Betula	36
Betulaceae	36
Bladhia	45
Broussonetia	37

C

Caesalpinia	40
Callicarpa	46
Camellia	44
Caprifoliaceae	46
Carduaceae	47
Carpinus	36
Cassiaceae	40

Castanea	36
Celastraceae	42
Celastrus	42
Celtis	37
Cephalotaxaceae	35
Cephalotaxus	35
Chamaecyparis	35
Cinnamomum	38
Cladrastis	40
Clerodendron	46
Clethra	45
Clethraceae	45
Cleyera	44
Cocculus	38
Cornaceae	45
Cornus	45
Corylaceae	36
Cupressaceae	35
Cyclobalanopsis	36

D

Daphniphyllaceae	41
Daphniphyllum	41
Desmodium	40
Deutzia	39
Diospyros	46

E

Ebenaceae	46
Edgeworthia	44
Elaeagnaceae	44
Elaeagnus	44
Ericaceae	45
Euonymus	42
Euphorbiaceae	41
Euptelea	37
Eupteleaceae	37
Eurya	44
Euscaphis	42

F

Fabaceae	40
----------------	----

Fagaceae	36
Fagara	41
Fagus	36
Flacourtiaceae	44
Fraxinus	46

H

Hedera	44
Helwingia	45
Hippocastanaceae	43
Hovenia	43
Hugeria	45
Hydrangea	39
Hydrangeaceae	39

I

Idesia	44
Ilex	42
Illicium	38
Indigofera	40
Iozoste	38

J

Juglandaceae	35
Juglans	35

K

Kadsura	38
Kalopanax	44

L

Lardizabalaceae	37
Lauraceae	38
Lespedeza	40
Ligustrum	46
Lindera	38
Lonicera	46
Loranthaceae	37
Lyonia	45

M

Maackia	41
Machilus	38
Maesa	46

Magnolia	38
Magnoliaceae	38
Malaceae	39
Mallotus	41
Marlea	44
Meliosma	43
Menispermaceae	38
Mimosaceae	40
Moraceae	37
Morus	37
Myrsinaceae	45

N

Neolitsea	39
-----------------	----

O

Oleaceae	46
Orixa	41

P

Palura	46
Parabenzoin	39
Parthenocissus	43
Pertya	47
Phellodendron	41
Philadelphaceae	39
Philadelphus	39
Phyllanthus	41
Picrasma	41
Pieris	45
Pinaceae	35
Pinus	35
Platycarya	35
Pleioblastus	47
Populus	35
Pourthiaea	39
Prunus	39
Pterocarya	36
Pterostyrax	46
Pueraria	41

Q
 Quercus 36

R
 Rhamnaceae 43
 Rhamnella 43
 Rhamnus 43
 Rhododendron 45
 Rhus 42
 Rosa 40
 Rosaceae 40
 Rubus 40
 Rutaceae 41

S
 Sabiaceae 43
 Salicaceae 35
 Salix 35
 Sambucus 47
 Sasa 47
 Sasamorpha 47
 Schisandra 38
 Schizandraceae 38
 Schizophragma 39
 Shirakia 41
 Simaroubaceae 41
 Sinomenium 38
 Skimmia 41
 Smilacaceae 47
 Smilax 47
 Sorbus 39
 Spiraeaceae 40
 Stachyuraceae 44
 Stachyurus 44
 Staphylea 42
 Staphyleaceae 42
 Stauntonia 37

Stephanandra 40
 Styracaceae 46
 Styrax 46
 Symplocaceae 46

T
 Taxillus 37
 Ternstroemiaceae 44
 Thymelaeaceae 44
 Torreya 35
 Torreyaceae 35
 Trachelospermum 46
 Tritomodon 45
 Trochodendraceae 37
 Trochodendron 37
 Tsuga 35

U
 Ulmaceae 36
 Ulmus 37

V
 Vaccinium 45
 Verbenaceae 46
 Viburnum 47
 Viscaceae 37
 Viscum 37
 Vitaceae 43
 Vitis 43

W
 Weigela 47
 Winteraceae 38
 Wisteria 41

Z
 Zanthoxylum 41
 Zelkova 37

4. 和 名 索 引

ア
 アオガシ 38

アオキ 45
 アオツヅラフシ 38

アオハダ	42
アカガシ	36
アカシデ	36
アカマツ	35
アカメガシワ	41
アキグミ	44
アキニレ	37
アクシバ	45
アケビ	37
アサガラ	46
アサノハカエデ	42
アセビ	45
アラカシ	36
アワブキ	43

イ

イイギリ	44
イズセンリョウ	46
イタヤカエデ	43
イタヤメイゲツ	43
イヌガヤ	35
イヌザクラ	39
イヌザンショウ	41
イヌシデ	36
イヌツゲ	42
イヌハギ	41
イヌブナ	36
イボタノキ	46
イモノキ	44
イロハモミジ	43
イワガラミ	39

ウ

ウグイスカグラ	47
ウスノキ	45
ウツギ	39
ウメモドキ	42
ウラジロウツギ	39
ウラジロガシ	36
ウラジロノキ	39
ウラジロマタタビ	43

ウリカエデ	42
ウリノキ	44
ウリハダカエデ	43

エ

エゴノキ	46
エゾエノキ	37
エノキ	37
エビガライチゴ	40
エビズル	43
エンコウカエデ	42

オ

オウクマヤナギ	43
オウミウツギ	39
オオバアサガラ	46
オトコヨウゾメ	47
オニグルミ	35

カ

カゴノキ	38
カシカエデ	42
カシノキ	37
カナクギノキ	38
カマツカ	39
ガマズミ	47
カヤ	35
カラスノサンショウ	41

キ

キズタ	44
キハダ	41
キブシ	44

ク

クサイチゴ	40
クサギ	46
クズ	41
クマイチゴ	40
クマシデ	36
クマノミズキ	45
クマヤナギ	43
クリ	36

クロウメモドキ	43
クロソヨゴ	42
クロモジ	38
クワゾメアケビ	37

ケ

ケカマツカ	39
ケクロモジ	38
ケケンボナシ	43
ケトチノキ	43
ケヤキ	37
ケヤブハギ	40
ケンボナシ	43

コ

コウゾ	37
コウヤボウキ	47
コガクウツギ	39
コクサギ	41
コゴメウツギ	40
コシアブラ	44
コツクバネウツギ	46
ゴトウズル	39
コナラ	36
コバノガマズミ	47
コバノクロウメモドキ	43
コバノトネリコ	46
コバノミツバツツジ	45
コバンノキ	41
コブシ	38
コマツナギ	40
コマユミ	42
コミネカエデ	42
コムラサキ	46
コヤブデマリ	47
ゴヨウマツ	35
ゴンズイ	42

サ

ザイフリボク	39
サカキ	44
サネカズラ	38

サルトリイバラ	47
サルナシ	43
サワグルミ	36
サワダツ	42
サンカクズル	43
サンショウ	41

シ

シキミ	38
シコクバイカウツギ	39
ジャケツイバラ	40
シラカシ	36
シラキ	41
シロダモ	39
シロドウダン	45
シロモジ	39

ス

スイカズラ	47
スズタケ	47
スノキ	45

ソ

ソヨゴ	42
-----	----

タ

タムシバ	38
タラノキ	44
ダンコウバイ	38
タンナサワフタギ	46

チ

チドリノキ	42
-------	----

ツ

ツガ	35
ツクシハギ	40
ツクバネガシ	36
ツヅラフジ	38
ツタ	43
ツタウルシ	42
ツリバナ	42
ツルウメモドキ	42

ツルマサキ	42
テ	
テイカカズラ	46
テリハコバノガマズミ	47
テリハノイバラ	40
ト	
トサノミツバツツジ	45
トチノキ	43
ナ	
ナガエイヌツゲ	42
ナガバモミジイチゴ	40
ナツグミ	44
ナツハゼ	45
ナナカマド	39
ナナメノキ	42
ナラガシワ	36
ナワシロイチゴ	40
ナワシログミ	44
ニ	
ニオイイバラ	40
ニガイチゴ	40
ニガキ	41
ニシキギ	42
ニワトコ	47
ヌ	
ヌスビトハギ	40
ヌルデ	42
ネ	
ネコノチチ	43
ネコハギ	41
ネコヤナギ	35
ネジキ	45
ネズミモチ	46
ネムノキ	40
ノ	
ノイバラ	40
ノグルミ	36

ノブドウ	43
ノリウツギ	39
ハ	
バイカウツギ	39
ハゴロモミズナラ	36
ハゼノキ	42
ハナイカダ	45
ハネミイヌエンジュ	41
ハリギリ	45
ヒ	
ヒカゲツツジ	45
ヒサカキ	44
ヒノキ	35
ヒメウツギ	39
ヒメクロモジ	38
フ	
フサザクラ	37
フジカンゾウ	40
フジキ	40
ブナ	36
フユイチゴ	40
フユザンショウ	41
ホ	
ハウノキ	38
ホシナシミヤマガマズミ	47
ホソバヒサカキ	44
ホンシャクナゲ	45
マ	
マキエハギ	41
マサキ	42
マタタビ	43
マツグミ	37
マツブサ	38
マメグミ	44
ミ	
ミズキ	45
ミズナラ	36

ミツバアケビ	37
ミツバウツギ	42
ミツマタ	44
ミヤコザサ	47
ミヤマウグイスカグラ	47
ミヤマガマズミ	47
ミヤマシキミ	41
ミヤマシグレ	47
ミヤマフユイチゴ	40
ミヤマホウソ	43
ミヤママタタビ	44

ム

ムクノキ	37
ムベ	37
ムラサキシキブ	46

メ

メギ	38
メダケ	47
メダラ	44
メツクバネウツギ	46
メドハギ	40

モ

モミ	35
----------	----

ヤ

ヤシャブシ	36
ヤドリギ	37
ヤブウツギ	47
ヤブコウジ	46
ヤブツバキ	44
ヤブデマリ	47
ヤブニッケイ	38
ヤブハギ	40
ヤブムラサキ	46
ヤマアジサイ	39
ヤマウグイスカグラ	46
ヤマウルシ	42
ヤマガキ	46
ヤマグルマ	37

ヤマグワ	37
ヤマコウバシ	38
ヤマザクラ	39
ヤマツツジ	45
ヤマナラシ	35
ヤマハギ	40
ヤマハゼ	42
ヤマフシ	41
ヤマボウシ	45
ヤマモミジ	43
ヤマヤナギ	35

ユ

ユズリハ	41
------------	----

ヨ

ヨグソミネバリ	36
---------------	----

リ

リョウブ	45
リンボク	39